



平素は格別のお引き立てを賜り、心から厚く御礼申し上げます。

当金庫の2025年度上半期(2025.4.1～9.30)の業績がまとまりましたのでご報告いたします。

今後も、地域金融機関として地元の皆さまのご期待に応えられるよう全力を尽くしてまいります。

預金・貸出金の状況

2025年9月期の預金積金残高は、8,299億円となりました。

2025年9月期の貸出金残高は、4,259億円となりました。

■預金積金残高

(単位:百万円)

	2025年3月期	2025年9月期
預金積金残高	799,541	829,974
流動性預金	461,311	479,583
定期性預金	338,207	350,368
その他の預金	22	22

■貸出金残高

(単位:百万円)

	2025年3月期	2025年9月期
貸出金残高	419,894	425,991
割引手形	1,785	1,482
手形貸付	21,152	24,338
証書貸付	372,625	374,179
当座貸越	24,330	25,991

損益の状況

2025年9月期の当期純利益は、1,353百万円となりました。

■損益の状況

(単位:百万円)

	2024年9月期	2025年9月期
経常収益	8,134	7,999
経常費用	6,804	6,027
業務純益	2,390	2,061
コア業務純益	2,758	2,367
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,588	2,124
経常利益	1,329	1,971
税引前当期純利益	1,321	1,970
当期純利益	930	1,353

出資金及び会員数の状況

信用金庫は、営業地域内の中小企業や住民の方々を会員とした協同組織の地域金融機関です。

地域の皆さまからお預かりしたご預金等をもとに、会員の方はもちろん地域の皆さまに広くご融資しております。

信用金庫は地域の中小企業や住民の皆さまに安定した資金を提供することで、地域の再生・活性化を図ることを使命としております。

■出資金および会員数

	2025年3月期	2025年9月期
出資金残高(百万円)	3,382	3,358
会員数(人)	71,253	70,811

有価証券の状況

当金庫では主に国内の債券を中心に有価証券運用を行っております。
2025年9月期の評価損益は△11,037百万円となりました。

■有価証券の状況

(単位:百万円)

	2025年3月期				2025年9月期			
	時価	評価損益	うち評価益	うち評価損	時価	評価損益	うち評価益	うち評価損
株式	1,666	678	685	7	4,504	908	973	64
債券	132,688	△10,726	257	10,983	143,109	△12,706	151	12,857
その他	124,996	433	2,967	2,534	132,957	760	3,290	2,530
合計	259,351	△9,614	3,910	13,525	280,570	△11,037	4,415	15,453

- (注) 1. 上記の「その他」とは外国証券及び投資信託等です。
2. 評価損益には帳簿価額(償却原価)と時価との差額を計上しております。

不良債権の状況

金融再生法開示債権による不良債権比率は2.76%となりました。
不良債権に対しては十分な引当を実施しており、内部留保とあわせて備えは万全です。

■金融再生法上の不良債権残高

(単位:百万円)

	2025年3月期	2025年9月期
金融再生法上の不良債権(A)	11,234	11,822
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,233	2,414
危険債権	8,621	9,033
要管理債権	379	375
正常債権	409,598	415,075
合計(B)	420,833	426,898
不良債権比率(A)/(B)	2.66%	2.76%

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の理由により経営破綻の状態に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権をいいます。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

自己資本の状況

当金庫の2025年9月期の自己資本比率は、11.48%となりました。
国内基準の4%を大幅に上回っており、経営の健全性を維持しております。

■単体自己資本比率

(単位:百万円)

	2025年3月期	2025年9月期
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	54,826	56,063
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	298	298
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	54,528	55,765
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	509,496	485,696
単体自己資本比率(ハ)/(ニ)	10.70%	11.48%

- (注) 自己資本比率の算出方法を定めた告示の改正に伴う新しい自己資本規制に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

当資料に掲載している諸計数等は、当金庫へのご理解を深めていただくために任意に開示しているものであり、会計監査人の監査は受けておりません。
また、各計数につきましては、単位未満を切り捨てて表示しております。

